女性診療科（産科・生殖内分泌・骨盤底医学）

Obstetrics & Gynecology, Women's Lifecare Medicine

外来受付

2 階 07 番　　TEL.06-6645-2371
午前８時４５分～午後４時４５分（平日）
初診：平日　月～金 / 午前９時～１０時３０分

詳細はこちら

部長
たちばな　だいすけ
橘　大介



専門
周産期全般・胎児免疫・内分泌疾患・骨盤底医学

スタッフ

副
みすぎ　たくや
准教授　**三枚　卓也**
【専門】周産期全般、生殖内分泌

はむろ　あきひろ
講師　**羽室　明洋**
【専門】生殖内分泌、腹腔鏡手術、骨盤底医学

たはら　みえ
講師　**田原　三枝**
【専門】周産期全般、胎児超音波、遺伝学

くりはら　やすし
講師　**栗原　康**
【専門】周産期全般、胎児超音波、遺伝医学

きただ　こうへい
講師　**北田　紘平**
【専門】周産期全般、遺伝医学、腹腔鏡手術、骨盤底医学

診療科の特徴

女性診療科では、妊娠・出産をはじめ、不妊症や女性特有の骨盤底疾患に対する専門的な診療を提供しています。産科領域では、母胎集中治療室（MFICU）３床、新生児集中治療室（NICU）９床を備えた地域周産期センターとして、大阪府内でも数少ない最重症妊産婦の受け入れ施設に指定されており、多胎妊娠、前置胎盤、胎児発育不全、妊娠高血圧症候群などのハイリスク妊娠に豊富な対応実績があります。脳･心疾患、交通外傷、産後大量出血といった重篤な合併症にも、救命救急センターや他診療科との連携により、迅速で高度な医療を提供できる体制を整えています。加えて、合併症のない妊婦さんの妊娠・分娩にも幅広く対応しており、安全・安心な出産をサポートしています。女性骨盤底医学では、加齢や出産に伴う骨盤臓器脱、排尿障害などに対し、保存療法から手術療法まで個別性を重視した診療を行っています。とくに出産直後からの排尿機能障害に対しては、きめ細やかな評価と対応を行っています。生殖・内分泌領域では、人工授精までの不妊治療を提供しており、卵管性不妊に対する腹腔鏡手術や、粘膜下筋腫による着床障害に対する子宮鏡手術など、妊娠率向上に向けた治療を積極的に行っています。

対象疾患

［主力疾患］

【産科】　多胎妊娠、前置胎盤、胎児発育不全、妊娠高血圧症候群などのハイリスク妊娠や、重篤な合併症を伴う妊産婦に対応しています。合併症のない妊婦さんの分娩も受け入れています。

【生殖医療】　卵管性不妊や着床障害に対して、人工授精までの一般不妊治療に加え、腹腔鏡・子宮鏡を用いた手術を行っています。

【骨盤底医学】　子宮脱や膀胱瘤、尿失禁、排尿障害など女性の骨盤底疾患に対し、保存療法から手術まで幅広く対応。個別性に配慮した治療で生活の質の改善を図ります。

主な手術や処置の件数（2025 年度）

分娩	782 件
帝王切開	350 件
多胎妊娠	38 件
前置胎盤 / 前置血管	38 件 /18 件
母体搬送受け入れ	263 件
腹腔鏡下異所性妊娠手術	18 件
腹腔鏡下卵巣のう腫手術	18 件
筋腫核出術（腹腔鏡）	10 件
卵管水腫に対する卵管切除術・卵管開口術	7 件
子宮鏡下手術（子宮内膜ポリープ、粘膜下筋腫）	13 件
子宮鏡下手術（アッシャーマン症候群に対する癒着剥離）	8 件
骨盤臓器脱手術（腟式 / 腹腔鏡）	49 件

ご紹介時のお願い

初診予約は診療情報提供書（診察予約申込書）に必要事項をご記入の上、地域医療連絡室へ FAX にてお申込みください。